



2014年3月期 第1四半期決算説明会

井関農機株式会社

代表取締役 多田 進
専務取締役

2013年8月9日



目次

1. 2014年3月期 第1四半期業績の概要
2. 国内外市場の動向
3. 2014年3月期 業績予想
4. トピックス

※当社四半期業績と季節性の留意点

1. 連結各社の決算期

	決算期	(第1四半期)
販売会社 12社、営業関連会社 1社、 井関農機(常州)有限公司、 P T. 井関インドネシア	12月31日	(1~3月)
井関農機 及びその他関連会社 11社	3月31日	(4~6月)

2. 売上高の季節性 (2013/3期実績)

(単位：億円)

	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	計
国内	298	396	330	306	1,330
海外	42	68	45	72	227
計	340	464	375	378	1,557
(%)	(22)	(30)	(25)	(24)	(100)

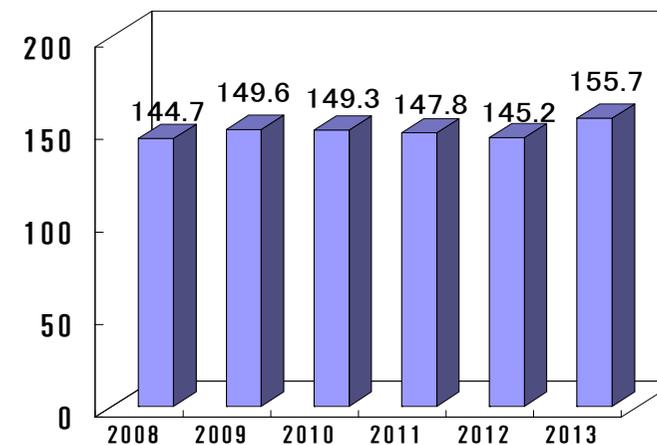
(特徴) ・ 第1四半期の売上高が他の四半期よりも少ない。



1. 2014年3月期 第1四半期業績の概要

(Billions of yen)

NetSales



(Years ended March 31)

第1四半期業績の概要

(単位：億円、%)

科 目	12/3期 1Q	13/3期 1Q		14/3期 1Q		前年 同期比 増減	14/3期 1Q 計画	計画比 増減
			比率		比率			
売上高	323	340	100.0	348	100.0	+8	374	△26
(国内)	264	297	87.4	291	83.6	△6	286	+5
(海外)	59	43	12.5	57	16.4	+14	88	△31
売上総利益	111	114	33.6	114	32.9	+0	115	△1
販管費	103	102	30.0	105	30.2	+3	109	△4
営業利益	8	12	3.6	9	2.7	△3	6	+3
経常利益	9	12	3.4	13	3.7	+1	6	+7
四半期純利益	9	15	4.3	16	4.6	+1	6	+10

* 国内販売会社・井関農機(常州)有限公司 他

* 井関農機(単体)・国内製造会社 他

累計：1～3月

累計：4～6月

国内売上高の内訳

(単位：億円)

		12/3期 1Q	13/3期 1Q	14/3期 1Q	前年 同期比 増減	備考	14/3期 1Q 計画	計画比 増減	
農業 機械	整地機	81	83	89	+ 6	トラクタ：+6	89	0	
	栽培機	25	28	28	0		28	0	
	収穫調製機	35	41	42	+ 1	コンバイン：+1	42	0	
	計	141	152	159	+ 7		159	0	
	農業 関連 事業	作業機・部品	60	63	68	+ 5	作業機：+5	65	+ 3
		施設工事	7	27	6	△21		4	+ 2
		その他農業関連	56	55	58	+ 3		58	0
		計	264	297	291	△ 6		286	+ 5
その他事業 計		0	0	0	0		0	0	
合 計		264	297	291	△ 6		286	+ 5	

海外売上高の内訳

(単位：億円)

	12/3期 1Q	13/3期 1Q	14/3期 1Q	前年 同期比 増減	備 考	14/3期 1Q 計画	計画比 増減
北 米	14	14	27	+13	トラクタ：+13	29	△ 2
欧 州	15	9	9	0		11	△ 2
中 国*	25	11	12	+ 1	移植機：+1	41	△29
その他アジア	0	2	3	+ 1	トラクタ：+1	2	+ 1
オセアニア	1	1	1	0		1	0
製品 計	55	37	52	+15		84	△32
部品その他	4	6	5	△ 1		4	+ 1
合 計	59	43	57	+14		88	△31

*中国の売上は1～3月の実績

営業利益

(単位：億円、%)

科 目	12/3期 1Q	13/3期 1Q		14/3期 1Q		前年 同期比 増減	14/3期 1Q 計画	計画比 増減
			比率		比率			
売上高	323	340	100.0	348	100.0	+ 8	374	△26
売上原価	212	226	66.4	234	67.1	+ 8	259	△25
売上総利益	111	114	33.6	114	32.9	0	115	△ 1
販管費	103	102	30.0	105	30.3	+ 3	109	△ 4
営業利益	8	12	3.6	9	2.6	△ 3	6	+ 3

経常利益、四半期純利益

(単位：億円)

	12/3期 1Q	13/3期 1Q	14/3期 1Q	前年 同期比 増減	14/3期 1Q 計画	計画比 増減
営業利益	8	12	9	△ 3	6	+ 3
金融収支	△ 2	△ 2	△ 2	0	△ 2	0
その他営業外収支	3	2	6	+ 4	2	+ 4
経常利益	9	12	13	+ 1	6	+ 7
特別利益	0	2	0	△ 2	0	0
特別損失	△ 3	△ 1	0	+ 1	0	0
税前利益	6	13	13	0	6	+ 7
税、税調整額	3	2	3	+ 1	0	+ 3
四半期純利益	9	15	16	+ 1	6	+ 10

※前年同期比増減内訳

[その他営業外収支]

為替評価損益

: +4

バランスシート

(単位：億円)

科 目	11/6	12/6	13/6	前年同期末比 増 減	13/3
現金・預金	75	89	97	+ 8	93
売掛債権	326	368	383	+15	305
棚卸資産	423	428	435	+ 7	427
(うち製品在庫)	(276)	(273)	(276)	(+3)	(273)
その他流動資産	32	46	42	△ 4	38
固定資産	913	893	943	+50	927
資産合計	1,769	1,824	1,900	+76	1,790
支払手形・買掛金	389	457	425	△32	426
借入金・社債	549	508	521	+13	417
その他負債	275	269	311	+42	318
(負債計)	(1,213)	(1,234)	(1,257)	(+23)	(1,161)
純資産	556	590	643	+53	629
(うち利益剰余金)	(61)	(90)	(124)	(+34)	(115)
負債・資本合計	1,769	1,824	1,900	+76	1,790



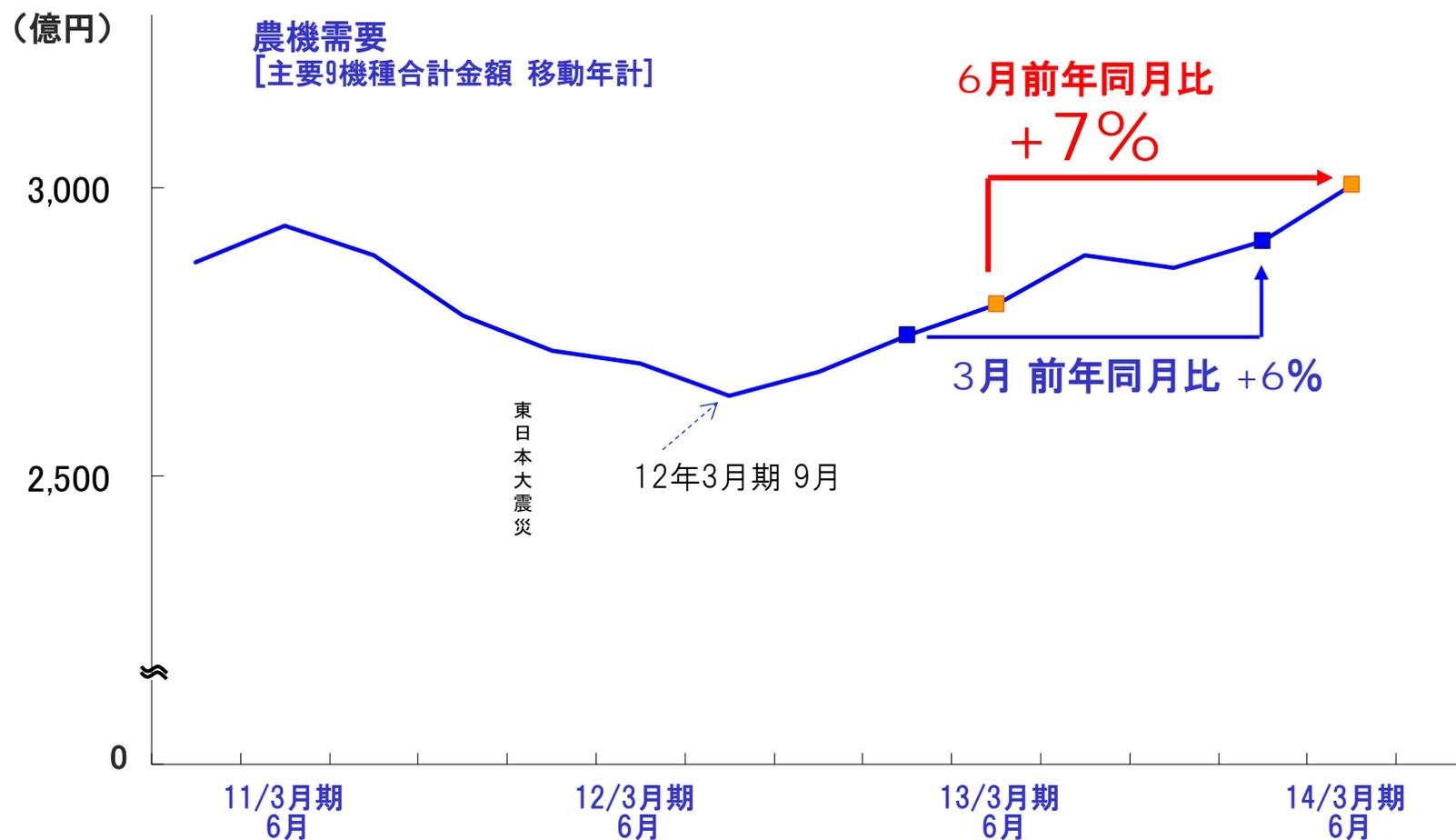
2. 国内外市場の動向



国内向け新型トラクタNTA、NTシリーズ
25～55馬力



国内 農機市場の状況



出所：【需要】日農工出荷統計

国内 農機出荷と当社状況

主要9機種 前年伸長率（金額、移動年計） （単位：％）

		10/6	11/6	12/6	13/6
業界	（出荷金額）	104	92	104	107
当社	（実売金額）	100	96	105	102
当社	（出荷金額）				106

国内 新商品投入



185～235馬力



77～97馬力



25～55馬力



21.5～23.5馬力

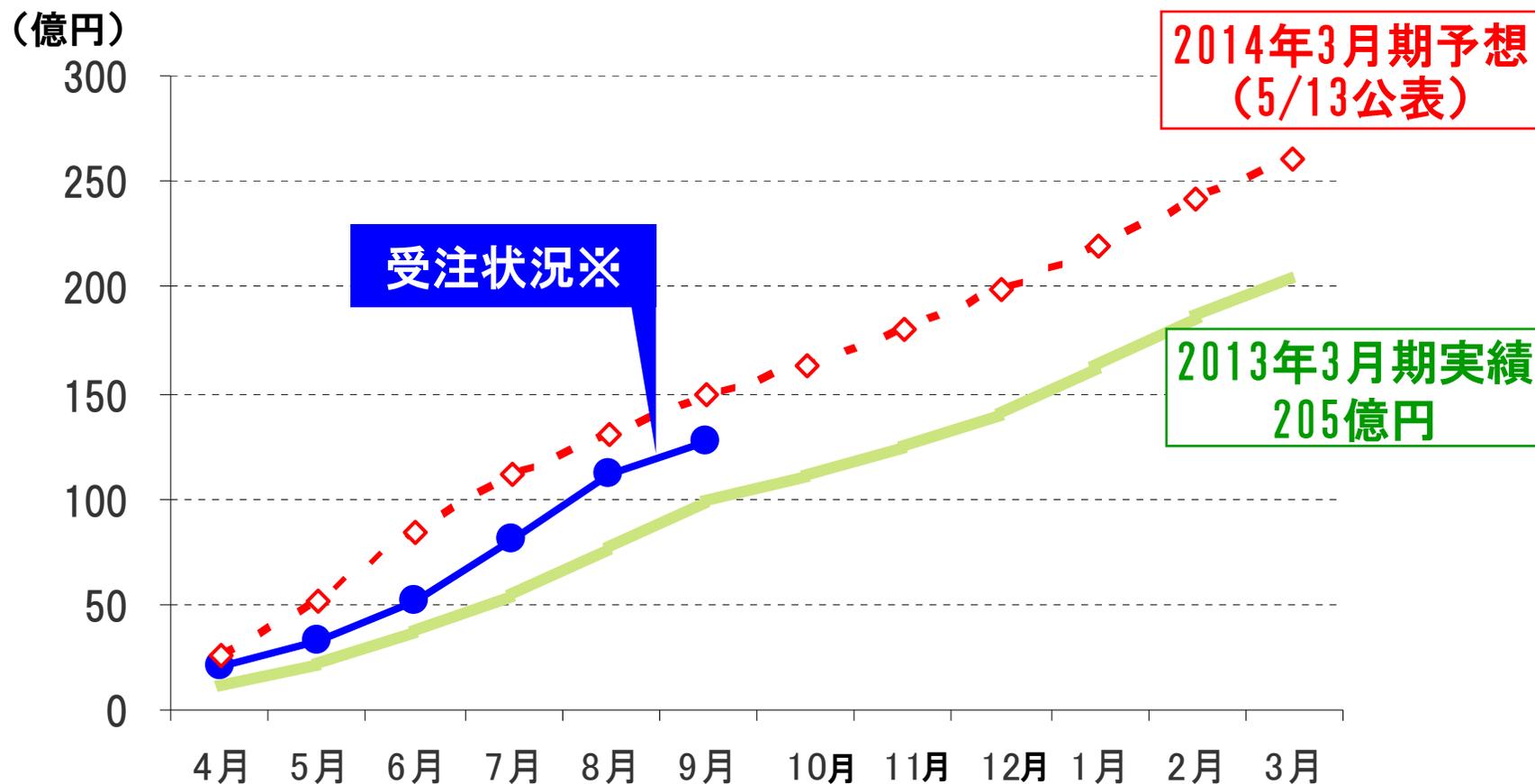


16.5～18.5馬力

トラクタ各クラス モデルチェンジ

16馬力～235馬力まで
24型式投入

海外 製品売上 of 直近状況



※14/3期受注 (4~9月)

北米、欧州、中国以外のアジア、オセアニア
中国

: 4~6月は出荷実績、7-9月は受注
: 1~6月の販売実績

海外市場の動向（北米）

1. 北米トラクタ市場の動向

北米景気回復基調
コンパクトトラクタ、ユーティリティ
トラクタ共に前年を上回る需要で推移

出所：AEM統計
(米国機器製造者団体：Association of Equipment Manufacturers)

(単位：千台)

区分 (PTO馬力)		2012	2013	伸長率
		1~6月	1~6月	
コンパクト (40hp以下)	米国	50	56	111%
	カナダ	6	7	113%
		56	63	111%
ユーティリ ティ (40hp以上、100hp以下)	米国	27	28	105%
	カナダ	3	3	95%
		30	31	104%

四捨五入のため増減で一致しないものがある

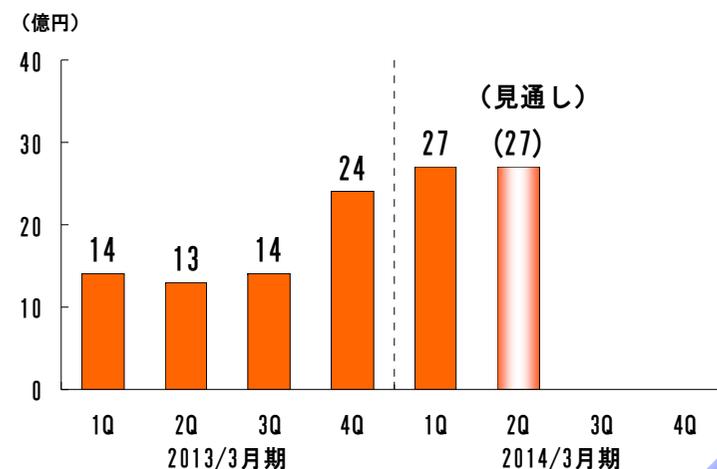
2. OEM先の状況

- ・コンパクトトラクタは市場に対して遅れ。
- ・当社供給のユーティリティトラクタは5月以降順次販売開始

3. 当社の状況

4~9月の受注状況は、モデルチェンジ機、昨年新規参入のユーティリティトラクタの好調により前年、計画ともに上回り推移。
(4~6月は出荷実績)

北米向け当社売上高の推移



海外市場の動向（欧州）

1. 欧州市場の動向

景気低迷により前年に続き需要が低水準
ユーロ圏での景気回復、税収増の見通し不透明

2. 当社の状況

- ・ 販売代理店の1-5月累計実売は、欧州全体で前年を下回って推移
フランス・イギリスで在庫調整
- ・ 当社受注状況も前年下回って推移

欧州向け当社売上高の推移



モデルチェンジ等新商品投入で出荷回復を見込む

海外市場の動向（中国）

1. 中国市場の動向

1) 補助金動向

- ・ 中央政府補助金の増額

第1期：200億元

（前年 第1期：130億元、年間215億元）

- ・ 農業機械化の継続
- ・ 対象作物・機種拡大

2) 地域別（省）の動向

不正防止策：補助金政策発表の遅れ

農民への直接支給への変更

天候被害：昨年、東北地域での台風被害による農民収入の減少（歩行田植機の多い東北地区）

3) 田植機：歩行型→乗用型へシフト傾向（省により差）

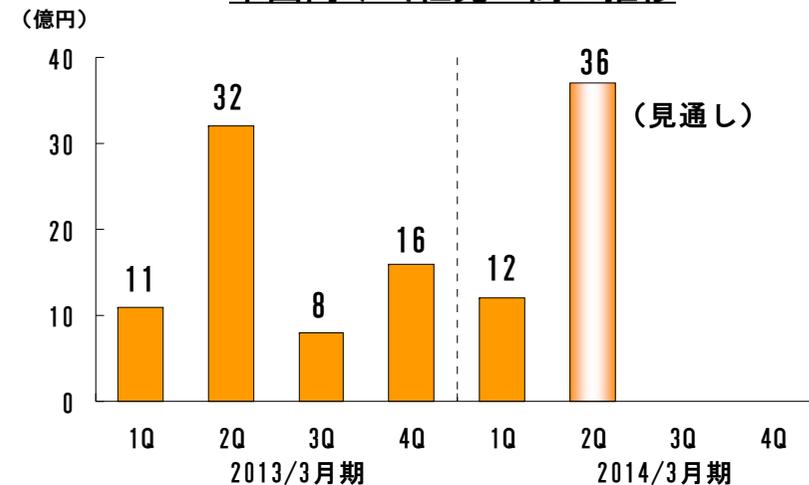
海外市場の動向（中国）

2. 当社の状況

1-6月の販売実績は昨年を上回っているものの、
計画に対しては遅れ。

- ・ 田植機
 - 歩行型 苦戦
 - 乗用型 前年上回る
- ・ タバコ移植機
 - 苦戦：補助金発表遅れと、タバコ
移植機に対する補助金減額

中国向け当社売上高の推移



コンバインの需要期販売、田植機不需要期販売で挽回を図る



3. 2014年3月期 業績予想



国内向け新型トラクタ T J X シリーズ
77～97馬力



2014年3月期 業績予想

(単位：億円)

科 目	12/3期		13/3期		14/3期 予想※		前年同期比 増減	
	2Q累計	通期	2Q累計	通期	2Q累計	通期	2Q累計	通期
売上高	724	1,452	804	1,557	835	1,630	+31	+73
(国内)	611	1,238	694	1,330	680	1,350	△14	+20
(海外)	113	214	110	227	155	280	+45	+53
営業利益	26	42	41	51	32	55	△9	+4
経常利益	24	39	38	54	32	50	△6	△4
当期純利益	18	27	30	40	19	34	△11	△6

想定為替レートは、米ドル：95円 ユーロ：125円

※5月13日公表予想



4. トピックス



海外向け新型トラクタTJAシリーズ
80～100馬力



知的財産について

1. 全産業特許査定率と順位

	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
特許査定率	84.6%	83.7%	90.4%	89.3%	85.8%	88.5%	91.8%	91.8%	94.7%
全産業順位	1位	2位	1位						

※特許査定率 = 特許査定件数 / (特許査定件数 + 拒絶査定件数 + 取下・放棄件数)

2. 分野別公開件数と順位

12年連続1位

分野	農水産							*その他の特殊機械				
	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
順位	1位	1位	1位	1位	1位							

※ 2009年版から分野編成が変更され、農水産分野は「その他の特殊機械分野」に包含。

出典：特許行政年次報告書2002～2013年版」

3. 技術のオセキ

- ・特許技術を商品に織込み、他社にない井関独自の機能に  を表示。

将来の見通しに関する記述についての注意

- ・本資料は、情報提供を目的として作成しており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が作成したものでありますが、潜在的リスクや不確実性が含まれており、経済情勢や市場動向の変化等により実際の結果と必ずしも一致するものではありません。
- ・ご利用に際しては、ご自身の判断でお願い致します。
本資料に掲載している業績予想や目標数値に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。



安心を、未来へつなぐ食料自給率1%アップ運動
FOOD ACTION NIPPON

井関グループは FOOD ACTION NIPPON の推進パートナーです。